

## 石狩浜定期観察による植物開花状況および野鳥の記録（2007）

石狩海浜植物保護センター

はじめに

石狩浜での自然案内や環境学習、各種調査研究における基礎情報として、また、石狩浜の自然環境のモニタリングの指標として活用できるよう、海浜植物保護センターでは、市民ボランティアの方々とともに、2004年より石狩浜に生育する代表的な植物の開花状況および野鳥の観察状況を記録してきた。

2007年の調査結果をここに報告する。

## 調査方法

調査は4月～10月まで、およそ2週間おきに、石狩川河口地域で行った（表1、図1）。はまなすの丘公園入り口から湿原部（図2）までを歩き、代表的な植物種の開花状況を、開花はじまり（▲）、開花（●）、終わりかけ（▼）に分けて記録した。また、果実の目立つ植物7種については、結実状況を、実り始め（△）、結実（◎）、落果（▽）に分けて記録した。

野鳥についても、定期観察時に観察された種類を記録した。観察頻度の少ない種類については、定期観察時以外にも記録した。

また、野鳥以外の動物類についても、定期観察時に限らず観察されたものを記録した。

調査は市民ボランティアが主体となり、延べ102名が取り組んだ。

表1. 2007年度定期観察日と調査参加人数

4/18	5/3	5/16	5/30	6/6	6/20	7/4	7/18	8/1	8/15	8/29	9/5	9/19	10/3	10/24
8	4	8	8	8	6	6	7	5	5	8	5	4	11	9

延べ102名

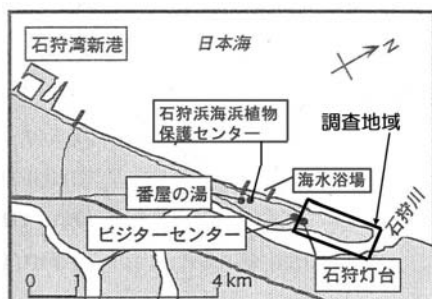


図1. 調査地域

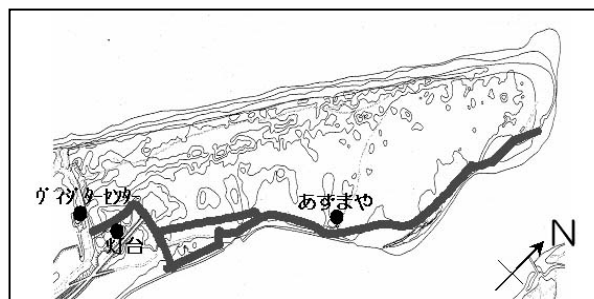


図2. 主要観察ルート

## 調査結果

表1に植物の開花状況を示した。2007年は、はまなすの丘公園入り口から湿原部までを中心に観察し、計62種を記録した。なお、河口先端部にしか生育しないオカヒジキなどの開花記録はなく、ミヤママコナについては、親船町の海岸防風林内で観察した。

観察頻度が月2回であったため、開花期間が短い種は、開花はじまり(▲)、または終わりかけ(▼)だけの記録となっている種もある。

表2に野鳥の観察状況を示した。2007年は、はまなすの丘公園入り口から湿原部までがおもな観察エリアとなったため、河口先端部に飛来するシギチドリ類の記録は、不十分となっている。

野鳥以外の動物の観察状況は、次のとおりであった。

4月18日に、木道沿いおよび湿原部で、エゾヤチネズミによるアキグミの樹皮食いの痕と、巣穴および糞を観察した。5月16日、7月4日に、木道沿いで、ニホントカゲを観察した。10月24日に、石狩川河口先端部の砂浜で、エゾシカの足跡を観察した。キタキツネは、巣穴を複数箇所を確認し、個体も複数回目撃されている。

表2. 2007年石狩浜植物開花状況

▲:開花はじまり(一部開花・多数つぼみ)、●:開花・花見ごろ(多数開花)、▼:花終わりかけ(一部開花・多数散花)  
 △:実りはじめ(未熟だが膨らんでいる)、◎:完熟(多くの実が色づいた)、▽:落果(多くの実が落ちた、なくなった)

種名	観察日	4月		5月		6月		7月		8月			9月		10月	
		18	3	16	30	6	18	4	18	1	15	29	5	19	5	24
好科	ヒメスイバ			●	●		●	▼	▼							
ナデシコ科	エゾカワラナデシコ							●	●	●	▼	▼	▼			▼
	オオヤマフスマ			●	●	●	●	●	▼					▼		
キンポウゲ科	アキカラマツ								●							
	ハイキンポウゲ				●	●										
オキリソウ科	オトギリソウ							●	●	●						
アブラナ科	ハマハタザオ			●	●	▼										
バラ科	ハマナス				▲	▲	●	●	●/△	▼/◎	▼/◎	▼/◎	●/◎	▼/◎	▼/◎	▼
	ナワシロイチゴ					●		△	◎	◎	◎					
	ナガボノシロワレモコウ									▲	●	●	●	●		
マメ科	イタチハギ					▲	●	●								
	ハマエンドウ			▲	●	●	▼	▼	▼	▼	●	●	●	●	▼	
	エゾノレンリソウ							●	▼							
	メドハギ									▲	●	●				
	ムラサキツメクサ				▲	●	●	●	▼		●	●	●	▼	▼	▼
ニシキギ科	マユミ					●										
ブドウ科	ヤマブドウ					●	△	△	△	△	△	△	△	◎	◎	
ゲミ科	アキグミ				▲	●	▼	△	△	△	△	△	△	◎	◎	
スマレ科	イソスマレ:セナミスレ		▲	●	▼											
ミハギ科	エゾミソハギ							▲	●	●	●	●				
アカバナ科	メマツヨイグサ					●	●	●	●	▼	▼	▼			▼	▼
	オオマツヨイグサ							●				●	▼			
セリ科	ハマボウフウ					▲	●	●	▼			▼				
	オオチドメ															
サクラソウ科	クサレダマ							▲	●			▼				
アカネ科	ホソバノヨツバムグラ							●	●							
	エゾカワラマツバ					▲	●	●				▼	▼			
	アカネムグラ							●	▼							
ヒルガオ科	ハマヒルガオ					●	●	●	▼							
シソ科	ナミキソウ							▲	●	●		●				
ゴマノハグサ科	ウンラン							▲		●	●	●	●	●	●	▼

種名	観察日	4		5		6		7		8			9		10	
		月	日	3	16	30	6	18	4	18	2	15	29	5	22	4
ゴマノハグサ科	ミヤマママコナ											●				
オオバコ科	ヘラオオバコ			▲	●	●		▼		▼	▼	●	●			
スイカスラ科	キンギンボク				▲	●	△	△	△	◎	◎	◎				
キキョウ科	サワギキョウ										●	▼	▼			
キク科	ノコギリソウ							●	●	▼				▼		
	セイヨウノコギリソウ						●	●	●	▼						
	ユウゼンギク									▲	●	●	●	●	●	▼
	ヤナギタンポポ									●	●					
	ブタナ:タンポポモドキ				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	▼	▼
	オグルマ									●	●	●		▼		
	カセンソウ							●	●							
	ハマニガナ				▲	▲	●	●	●	●	●	●	●	●	●	▼
	アキノノゲシ															
	コウゾリナ						▲	●	●	●	●	●	●			▼
	オオアワダチソウ										●	●	▼	●		
	コガネギク												▲	●		
	セイヨウタンポポ				●	●	▼									
ユリ科	タチギボウシ										●					
	オニユリ										●	●				
	エゾスカシユリ						●	●								
	ヒメイズイ					●	●									
アヤメ科	ノハナショウブ						●	▼	▼							
	キショウブ						●									
イグサ科	スズメノヤリ			▲	●											
イネ科	ハマニンニク:テンキグサ				▲	▲	●									
	ススキ								▲	●	●	●				
カヤツリグサ科	チャシバスゲ			●												
	コウボウムギ				●		△	△	△	△	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	コウボウシバ				●	●	▼	△	◎	▼	▼					
シソ科	クゲヌマラン				●	▼										
	ネジバナ									●	●	●				

## 2007年度石狩浜定期観察時に観察された野鳥リスト

- ※ 欄に記載のないものは、期間中、複数回見られたもの  
 ※ 観察回数の少ないものの観察日、はまなすの丘以外の観察場所、定期観察日以外の観察日、備考欄にその旨記した。

定期観察日:4.18 5.2 5.16 5.30 6.6 6.20 7.4 7.18 8.1 8.15 8.29 9.5 9.18 10.5 10.24

観察種	メモ
ウミウ	
アオサギ	
トビ	
アオアシシギ	6.20はまなすの丘(河口)
オオソリハシシギ	8.29はまなすの丘(河口)
ダイゼン	10.24.はまなすの丘(河口)
トウネン	
ハマシギ	10.24.はまなすの丘(河口)
オオセグロカモメ	
ウミネコ	
カッコウ	6.20.声
ヒバリ	
モズ	海浜植物保護センター裏手ニセアカシア林
ハクセキレイ	
ノゴマ	
ノビタキ	
ウグイス	
コヨシキリ	
ハシブトガラ	10.24.はまなすの丘
ホオアカ	
オオジュリン	
カワラヒワ	
ハシブトガラス	
ハシボソガラス	